

平成26年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年9月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フジ・コーポレーション  
 コード番号 7605 URL <http://www.fujicorporation.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 文樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 多賀 睦実

TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日 平成26年9月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第3四半期の業績(平成25年11月1日～平成26年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第3四半期	20,139	13.9	1,744	9.7	1,781	9.0	1,063	10.6
25年10月期第3四半期	17,677	14.3	1,590	2.4	1,633	3.2	961	9.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第3四半期	113.09	
25年10月期第3四半期	102.27	

(注)当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年10月期第3四半期	12,519	6,791	54.2	722.22
25年10月期	13,301	5,892	44.3	626.62

(参考)自己資本 26年10月期第3四半期 6,791百万円 25年10月期 5,892百万円

(注)当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期		0.00		35.00	35.00
26年10月期		0.00			
26年10月期(予想)				15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年10月期期末配当金の内訳 : 普通配当30円00銭 特別配当5円00銭

当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成25年10月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年10月期の業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	4.1	1,700	2.8	1,750	2.6	1,050	3.6	111.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年10月期3Q	9,680,000 株	25年10月期	9,680,000 株
期末自己株式数	26年10月期3Q	276,134 株	25年10月期	276,086 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年10月期3Q	9,403,889 株	25年10月期3Q	9,404,012 株

(注)当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
5. 補足情報 .....	7
販売の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成25年11月1日～平成26年7月31日）におけるわが国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に企業業績や雇用情勢に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調にあるものの、消費税増税に伴う駆け込み需要からの反動、建設工事費や原油価格の上昇、新興国を中心とした海外景気の下振れリスク等もあり、依然予断を許さない状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、日々の価格競争で粗利が圧迫されている現状のなか、消費税増税後の売上落ち込みも懸念されたことから、広告宣伝を強化し売上増加に努めてまいりました。また、好調な受注が続いていることから、将来的にさらなる出荷量を達成すべく、現在のロジステイクス以上の保管能力及び出荷能力を備えた新倉庫の建設（平成27年8月完成予定）を決定しました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は20,139百万円（前年同期比13.9%増）、営業利益は1,744百万円（前年同期比9.7%増）、経常利益は1,781百万円（前年同期比9.0%増）、四半期純利益は1,063百万円（前年同期比10.6%増）と増収増益となりました。

品種別売上高の状況は、タイヤは11,911百万円（前年同期比14.5%増）、ホイールは5,919百万円（前年同期比11.6%増）、用品は700百万円（前年同期比0.8%増）、作業料は1,606百万円（前年同期比26.0%増）となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は13,440百万円（前年同期比12.9%増）、本部売上高(通販)は4,573百万円（前年同期比17.2%増）、本部売上高(卸)は2,124百万円（前年同期比13.7%増）となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産は12,519百万円（前事業年度末比782百万円減少）となりました。主な変動要因は、商品522百万円の減少、未収入金348百万円の減少、売掛金203百万円の減少、現金及び預金105百万円の増加などによるものであります。

また、負債は5,727百万円（前事業年度末比1,680百万円減少）となりました。主な変動要因は、買掛金956百万円の減少、長期借入金570百万円の減少、短期借入金200百万円の減少などによるものであります。

なお、純資産は6,791百万円（前事業年度末比898百万円増加）となりました。主な変動要因は、利益剰余金898百万円の増加などによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の実績は堅調に推移しており、今後の業績見通しにつきましては、平成25年12月13日に公表しました「平成25年10月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の算出方法)

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

#### (法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年11月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については、従来の37.6%から35.2%となりました。

この税率変更が四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年10月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	314,861	420,675
売掛金	1,094,262	891,184
商品	4,279,792	3,757,527
未収入金	701,626	352,829
その他	182,945	223,306
貸倒引当金	—	48
流動資産合計	6,573,488	5,645,475
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,935,364	3,049,266
減価償却累計額	599,552	677,151
建物(純額)	2,335,811	2,372,115
土地	1,805,956	1,805,956
その他	2,770,530	3,075,660
減価償却累計額	1,302,158	1,511,645
その他(純額)	1,468,372	1,564,014
有形固定資産合計	5,610,140	5,742,085
無形固定資産	167,586	196,097
投資その他の資産		
その他	950,328	936,100
貸倒引当金	—	225
投資その他の資産合計	950,328	935,875
固定資産合計	6,728,055	6,874,058
資産合計	13,301,543	12,519,533

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年10月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,221,628	1,264,679
短期借入金	1,600,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	480,000
未払法人税等	335,065	416,456
賞与引当金	52,680	19,480
前受金	312,592	170,993
その他	368,245	496,624
流動負債合計	5,490,210	4,248,233
固定負債		
長期借入金	1,355,000	905,000
退職給付引当金	74,665	82,836
資産除去債務	100,625	107,335
その他	388,293	384,493
固定負債合計	1,918,585	1,479,665
負債合計	7,408,796	5,727,899
純資産の部		
株主資本		
資本金	531,400	531,400
資本剰余金	568,000	568,000
利益剰余金	4,825,679	5,724,613
自己株式	32,332	32,379
株主資本合計	5,892,747	6,791,634
純資産合計	5,892,747	6,791,634
負債純資産合計	13,301,543	12,519,533

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年7月31日)
売上高	17,677,308	20,139,277
売上原価	12,052,534	13,930,990
売上総利益	5,624,774	6,208,287
販売費及び一般管理費	4,034,233	4,464,107
営業利益	1,590,540	1,744,180
営業外収益		
受取利息	4,246	3,937
協賛金収入	19,994	19,314
物品売却益	9,914	11,074
その他	27,658	17,875
営業外収益合計	61,814	52,201
営業外費用		
支払利息	18,451	14,288
その他	579	1,015
営業外費用合計	19,030	15,303
経常利益	1,633,324	1,781,078
特別利益		
固定資産売却益	2,927	419
特別利益合計	2,927	419
特別損失		
減損損失	24,373	—
固定資産売却損	100	109
特別損失合計	24,473	109
税引前四半期純利益	1,611,778	1,781,388
法人税等	650,005	717,886
四半期純利益	961,773	1,063,502

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 補足情報

販売の状況

品種別売上高

	前第3四半期累計期間 自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日		当第3四半期累計期間 自 平成25年11月1日 至 平成26年7月31日	
	売上高(千円)	構成比(%)	売上高(千円)	構成比(%)
タイヤ	10,401,444	58.9	11,911,834	59.1
ホイール	5,305,073	30.0	5,919,821	29.4
用品	695,462	3.9	700,906	3.5
作業料	1,275,327	7.2	1,606,715	8.0
合計	17,677,308	100.0	20,139,277	100.0

販路別売上高

	前第3四半期累計期間 自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日		当第3四半期累計期間 自 平成25年11月1日 至 平成26年7月31日	
	売上高(千円)	構成比(%)	売上高(千円)	構成比(%)
店舗売上	11,905,520	67.3	13,440,798	66.7
本部売上(通販)	3,903,308	22.1	4,573,958	22.7
本部売上(卸)	1,868,478	10.6	2,124,521	10.6
合計	17,677,308	100.0	20,139,277	100.0